



第 13 号

平成21年(2009年)11月25日(水)発行
 発行元: みやけじま『風の家』
 (三宅島災害・東京ボランティア支援センター)
 発行責任者: 坂上 幸一郎
 東京都三宅島三宅村阿古532-1
 (社団法人 日本建築学会三宅島研修所併付)
 電話: 04994-5-1470 FAX: 04994-5-1471
 E-mail: miyake_kaze@dolphin.ocn.ne.jp

みやけじま『風の家』でくりかえされる日常の中で、人と人との間に灯される「やさしさ」を切り取っています。
 多くの方が“やさしく なかよく”つながっていることの大切さ。
 ただそれだけを見つめて…

(^o^) 一年って、ほんとに早いものですネ

ちょうど今から1年前、『風の家』で日々くり返される出来事を通じて、多くの方々に『風の家』をもっと身近に感じていただけたらという思いからこの『風の家 だより』第1号を発行させていただきました。あの日から、もう1年が過ぎようとしています。



そして、今年もいよいよ「年の瀬」を感じる季節を迎えました。

お正月の「さつま餅」に欠かすことのできない“煮切干し”を干すお宅をあちらこちらでお見かけすると、「ああ、お正月が近いんだなあ」と実感しますネ(^.^)

今年も、そしてこれまでの『風の家』も本当にたくさんの方がいました。

島外の人たちとの心温まる交流の機会にも恵まれて、たくさんのお会いが生まれました。

4年という月日の中で育まれたことは数知れないほどの思い出が詰まった『風の家』にも年の瀬の足音が聞こえてきました。

そして今日も、元気な笑い声が響いています。そのすべてが、たくさんの方々からのあたたかい励ましと応援に支えられ、積重ねられています。



(*^~*) 良い出会いの機会を

『風の家』では『交流』を大切にしながら、毎年12月に東京のボランティアさんとの様々なプログラムを行ってきました。

『風の家』に来られている方々のお宅に直接お伺いして、帰島後のくらしの様子などを通じたおしゃべりをしながら一日を一緒に過ごします。この『年末お掃除ボランティア』には、毎年三宅中学校の生徒さんたちも参加してくれて、同じ島にくらす子供たちとご高齢の方との交流の機会ともなっています。



(^_^)/ よいしょ!よいしょ!『交流もちつき会』!

『風の家』の年末と言えば…

『交流もちつき会』です!

毎年たくさんの方々にご協力をいただきながら、お子さんからご高齢の方までが集い楽しい時間を過ごします。

今年も12月20(日)の開催を予定しています!

これまでに引き続き、広く多くの皆さんと今年も楽しい時間を過ごしたいと思います。

もちろん、ボランティアとしてご参加いただける方も一緒にいただければ嬉しくおもいます。

■『交流もちつき会』

(12月20(日)11:00開会予定)

ボランティアとしてお手伝いいただける方は9:00に『風の家にお集まりください』

(+ +) 本格的な流行の季節を迎えます

「インフルエンザ」感染拡大に対して、その防止への取り組みが引き続き呼び掛けられています。

予防接種の実施も行われていますが、引き続き「手洗い」や「うがい」を心がけるとともに、体調管理に気をつけましょう。

こんな季節だからこそ、お食事や睡眠をしっかり摂るなど、いつもよりほんのちょっと気を配りたいものですね。

発熱などで中央診療所への受診を希望される方は、事前の電話連絡が必要です。

ご注意ください。

(^_^)/ 「風の家」一緒にしませんか!!

『風の家』では、日頃の活動の中で、「ボランティア」としてご一緒にいただける方を、引き続きお待ちしております。

『風の家』での約束事は「やさしく」そして「仲良く」です。



目には決して見えないものですが、きっと人と人との良い出会いは、「くらし」の中でとても大切なものだから…

ぜひ、お気軽においでください。

(^_^)/ ご支援いただきありがとうございます

みやけじま『風の家』は月曜から土曜までの、朝10時から夕方3時まで開設しています。

(日曜・祝日・年末年始はお休みです)

お近くにお越しの際は、どうぞ気軽にお立ち寄り下さい。